

数論セミナーのお知らせ

日時: 2024年2月16日(金) 16:40~

場所: D814

講演者: 金子 元 (筑波大学)

タイトル: 片側シフト空間における Markoff-Lagrange スペクトラムについて

アブストラクト:

Markoff-Lagrange スペクトラムは badly approximable number と呼ばれる実数の有理近似誤差に関連のある幾何的な集合である。その後、この概念は一般化され、種々の有理近似の概念に応用された。特に、乗法的 Markoff-Lagrange スペクトラムは等比数列および一般の線形回帰数列のもつ有理近似の性質と関連がある幾何的な対象である。公比が2以上の整数の等比数列がもつ有理近似の性質は、片側シフト空間および substitution を用いて解析されている。Dubickas氏は特に、乗法的 Markoff-Lagrange スペクトラムの最小極限点が substitution の固定点で表されることを発見した。

本研究では、より一般の片側シフト空間における Markoff-Lagrange スペクトラムについて研究した。その結果、最小極限点が S -adic sequence と呼ばれる数列で記述できることを発見した。その他、Markoff-Lagrange スペクトラムの幾何的な性質なども紹介する。本講演の内容は Wolfgang Steiner 氏との共同研究である。

世話人: 秋山茂樹 (内: 4395)